



耕心 ~夢追いかけて~

佐世保市立吉井中学校
学校だより 第41号
文責 校長 川口 貴晴
令和3年1月8日(金)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成

【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校

【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」



中



A Happy New Year! 2021

美術部作品



吉井中の生徒の皆さん、保護者・地域の皆様、
新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今日は、令和3年最初の授業日でした。

全校集会では以下のような話をしました。



①「心機一転」・・・人は誰も、すべてがうまくいっているわけではない。新年を迎えた今こそ、これまでの自分を振り返り、成果は継続し、課題は改善に向けて努力してほしいと思う。そのために

今一度自分のよさや強み、課題をしっかりと見つめなおし(時には誰かに尋ねたり)、できること(できるところ)から進めてほしいと思う。

1月は、その最大のチャンスの時である。



②「自分なりの目標を立てる」・・・年の初めに、自分なりの目標を立ててほしい。目標は、やる

気を起こし、創意工夫をする思いを育て、苦勞する中で心の力を育むものである。目標は人それぞれであるが、すぐに達成可能な目標ではなく、努力をすれば、実現できそうな目標の設定をしてほしい。

③「1年の終わりに『これだけはやった』ということ」を1つでもつくる」・・・大晦日の日に、今年はこれだけはできた！これだけは実現した！これだけは努力した！といえるものを1つでもってほしい。きっと1つだけと言いながら、そこに付随した「何か」がきっと付け加えられているはずである。



④「元気！笑顔！大声！チャレンジ！」+「考動」・・・令和3年の私(校長)のスロー

ガンである。これまでの4つのスローガンに「考動」を付け加えた。目標は、「チーム吉井」で「すべての生徒の夢実現に向けて、すべての生徒を幸せにするために最大限の支援・サポートをする」こと。そのために常に「考動」することを生徒に約束した。

⑤「コロナに負けないで皆で頑張ろう」



以上の5点を生徒に話しました。

保護者・地域の皆様、本年も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

今年度終了まで残り51日！

1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と呼ばれ、あっという間に過ぎていくと言われています。学校に登校する日数は、1・2年生は今日を入れて《51日》、3年生は、卒業式まで何と《45日》です。今の仲間(クラス)と過ごせるのも本当に残りわずかです。どうぞお互いに思いやり、仲良く充実した毎日にしてほしいと心から願っています。

卒業式・終業式の日に素晴らしい学校・学級での生活であったと皆で喜び合えたら最高です。

こんな頑張りもありました！

12月の「耕心」で紹介できなかった佐世保市PTA連合会主催の「三行詩コンテスト」の入賞者をお知らせします。おめでとうございます。どれも心がほっこりする詩ばかりです！

★「家族と話して作ろう！三行詩」★（敬称略）

佳作

「家族団らん いつもの会話
増え続け ステイホームで
増えた笑顔も」3年 菰田 優月



「朝から怒られ『行ってきます』と言わない僕に
母はいつも『行ってらっしゃい』と言ってくれる。
仕事が疲れて帰ってきたときも いつも優しくして
くれる。僕がイライラして厳しく当たっても、
母は優しくしてくれる。そんな母に『ありがとう』
3年 中川 夏明

「なにげない毎日。家族と一緒にいるのがあたり
まえ。でも、あたりまえはあたりまえじゃない。
一緒にすごす時間、幸せだと思おう。大切なもの
は失って気づく。『ありがとう』『ごめんね』素
直に伝えよう。いつでも一緒にいれることはあたり
まえじゃない。」2年 吉田 渚

「落ちこんで帰ってきたとき 家族がかけてく
れた一言で 落ちこむのがバカに思えてくる。
それくらい家族には力がある。」

2年 福田 真生



「自分と家族のホカホカ笑顔
おかしとともに笑顔つくれた
ステイホーム期間」

1年 藤山 礼生

大切なことをお伝えします！

大雪のため、全校生徒と再会とはなりませんでしたが、久々に多くの生徒と元気な笑顔で再会できて嬉しかったです。登校中のケガもなく本当によかったです。12日こそは全校生徒と再会したいものです。

さて、佐世保市内小中学校の新型コロナウイルス感染症に係る対応が「フェーズ4」となりました。

- ①臨時休業については、感染者が判明した学校は状況に応じて臨時休業の検討（学級・学年・学校全体）
- ②部活動は、原則として校外での活動は中止（校外との交流・試合等も同様 ＊校外施設利用も避ける）
- ③学校行事は、不特定多数の交流を伴う等感染拡大の可能性が高いものは原則中止又は延期を検討。
- ④通常の給食提供。ただし、学年、学級が臨時休業の場合、当該校において簡易（ミルク）給食の検討。以上です。感染拡大防止は、一人一人の心がけ・行動にかかっています。今こそ「自助・共助」の精神で！

皆さんの善意に感謝！赤い羽根！

昨年の12月14日(月)から18日(金)まで給食部の活動として、赤い羽根共同募金に取り組みました。1週間毎朝生徒に呼びかけ、各クラスにて集金を行いました。その結果、2万円以上の募金が集まりました。多くの生徒が、「少しでも協力したい！」と行動してくれた成果だと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。今回は、社会福祉協議会の方々に来校していただき、直接お渡しすることができました。

今後、地域の福祉等に使われるということなので、吉井中の取組が地域に活かされることをとても嬉しく思います。給食部のみなさん、協力してくれた生徒のみなさん、ありがとうございました！



立派な門松を飾っていただきました

昨年末の12月26日(土)に、本校玄関前に「三農会」の方々に大変立派な門松を作っていただきました。毎年作っていただいているとのことで、手際よく作業を進められ、あっという間に見事な門松が完成しました。吉井南小や公民館にも門松を飾られたそうです。休日にも関わらず、来ていただき本当にありがとうございました。感謝！感謝！です。



